

3 畜 産

- (1) 当地域の畜産は、恵まれた亜熱帯気候と広大な草地面積の確保により、農業算出額の約60%を占める基幹産業として順調に発展している。
特に肉用牛は国内外からの旺盛な食肉需要を反映し、産出額が堅調に推移している。石垣牛は観光客への人気も高く、平成20年にはJAおきなわの「石垣牛」が、特許庁より地域団体商標(地域ブランド)を取得しており、令和5年のJA石垣牛販売実績は800頭、約12億円であった。
R5年3月にタイ王国に約100kgの「石垣牛」が出荷されたが、牛肉の海外輸出は県内食肉処理業者としては初めてのことである。
八重山食肉センターでは、石垣島で生産された牛肉を輸出するため、食品衛生の国際基準HACCPの認証やタイとマカオに向けた「輸出食肉処理場」の認定を受けるなど平成30年から準備を進めてきており、今回の海外輸出を機に、さらなる販路拡大に向けた肥育牛の増頭や石垣牛ブランド力の向上が期待されている。
- (2) 令和5年の沖縄県の農業産出額は879億円となっており、うち畜産部門は393億円で約45%を占めている。畜産部門は前年に比べ19億円減少しており、特に肉用牛における子牛価格の低迷が影響している。畜産部門の構成比は、肉用牛41% (160億円)、豚31% (120億円)、その他畜産28% (113億円) となっている。
- (3) 肉用牛の流通面においては、指定市場の八重山家畜市場(石垣市)と黒島家畜市場(竹富町黒島)の2市場で生体取引が行われ、取引される子牛は九州地方を中心に県外へと移出されている。令和5年度の取引実績(子牛及び成牛)は八重山家畜市場が8,988頭、黒島家畜市場が1,074頭であった。八重山地域で生産される牛は、粗飼料の利用性や発育性に優れ、今日の和牛に求められている高い産肉能力と良好な肉質を兼ね備えた肥育素牛として高く評価されている。
- (4) 当地域には多くの未利用地・低利用地があったことから、昭和51年から大型畜産基地建設事業が実施され大規模な草地基盤の整備が図られてきた。平成5年度から21年度まで畜産基盤再編総合整備事業(旧公社畜産基地建設事業)を実施した。
また、平成25年度から28年度まで畜産担い手育成総合整備事業の「やいま地区(石垣市)」において新たに100頭規模の肥育牛舎等を整備した。さらに竹富町において、平成29年度から「サミン地区」、平成30年度から「美ら島地区」が事業開始し、令和4年度に事業完了している。現在、令和4年度から「石垣北部地区(石垣市)」が開始され、4年計画で整備する。
- (5) 家畜防疫衛生については、管内では法定伝染病である牛バベシア病を媒介するオウシマダニが過去、広域に生息しており、肉用牛振興の大きな生産阻害要因となっていた。そのため昭和46年以降、国庫補助による沖縄牧野ダニ撲滅対策事業等の長期かつ大規模な防除対策が展開され、平成8年には悲願であったオウシマダニの完全撲滅が達成された。その成果として、肉用牛の飼養頭数は右肩上がりに増頭に転じ、県内一の肥育素牛供給産地となった。
また、令和2年1月、本島中部にて県内33年ぶりとなる豚熱が発生し、令和4年12月には、本島北部にて県内で初めてとなる高病原性鳥インフルエンザの発生が確認された。豚熱については、続発により7例の発生と関連施設10農場で防疫措置が実施され、12,381頭が殺処分される事態となった。特定家畜伝染病である口蹄疫や豚熱・アフリカ豚熱は、近隣諸国で散発的な発生が確認されており、これらの発生国からのクルーズ船や定期便、チャーター便は、現在、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け寄港が停止しているものの、その再開にあたっては家畜伝染病の侵入リスクが高まることから、引き続き初動対応も含めた危機管理体制を強化する。
- (6) 豚熱ワクチン未接種地域の離島においては、本島からの豚導入が不可能となり、県外からの導入コストが課題となっていたが、R5年8月の佐賀県での豚熱発生を受け、令和6年2月より本県離島地域においても豚熱ワクチン接種が開始されており、豚熱予防と種豚流通対策の強化が期待される。
- (7) 沖縄県畜産振興対策事業(乳業施設高度化整備事業)によって整備された石垣市生乳処理加工施設(愛称:石垣市みるくセンター)がR4年8月より本格稼働した。
当施設は、八重山地域に安心・安全な牛乳・乳製品及び学校給食用牛乳の安定供給を図ることを目的に整備され、生乳生産業者及び乳製品製造業者の4社で構成される石垣島乳業協業組合が協同利用している。
- (8) 八重山地区での令和5年度の県種雄牛人工授精用凍結精液の払い下げ本数は、11,405本で多くの八重山地域の子牛の種牛として使用されている。今後も県種雄牛の凍結精液を使った優良な子牛、枝肉の生産が期待される。

今後期待される県種雄牛（畜産研究センター）



名号「美百合」（父：百合白清2）
推定育種価の脂肪交雑でH評価かつ枝肉重量、ロース芯、バラ厚、歩留でA評価を記録。
気高系統



名号「百合安清」（父：百合白清2）
質量兼備で脂肪交雑、枝肉重量、ロース芯、脂肪の質が優秀
気高系統



名号「白鶴波」（父：福福波）
「福福波」の後継牛でゲノム育種価が優れており、次世代の本県を代表する種雄牛として期待される。
糸桜系統



名号「幸紀照重」（竹富島産・父：幸紀雄）
推定育種価の脂肪交雑でH評価、資質に優れた種雄牛
気高系統



名号「令鵬」（父：百合白清2）
令和6年度新規選抜種雄牛で、現場検定にて歴代成績最高のBMS平均「10.16」を記録。
気高系統



名号「白鶴桜」（父：美国桜）
令和6年度新規選抜種雄牛で、体型審査で「85.5」と高い評価を獲得。
糸桜系統

■令和5年末 主要家畜の飼養状況

単位：戸、頭、羽、群

項目 地域別		肉 用 牛		乳 用 牛		豚		採 卵 鶏		ブロイラー		馬		山 羊		みつばち		
		飼 養 戸 数	飼 養 頭 数	飼 養 戸 数	飼 養 頭 数	飼 養 戸 数	飼 養 頭 数	飼 養 戸 数	飼 養 羽 数	飼 養 戸 数	飼 養 羽 数	飼 養 戸 数	飼 養 頭 数	飼 養 戸 数	飼 養 頭 数	飼 養 戸 数	飼 養 群 数	
県 計		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
		2,140	72,231	59	6,813	201	193,756	293	1,306,368	21	464,459	119	537	1,104	9,493	968	23,919	
八重山 計		31.4%	42.3%	11.9%	3.1%	7.0%	0.6%	17.7%	2.8%	4.8%	0.2%	58.8%	57.0%	18.8%	20.9%	5.3%	3.6%	
		672	30,554	7	211	14	1,157	52	37,124	1	800	70	306	208	1,984	51	871	
		石 垣 市	511	23,943	6	210	11	1,127	21	36,590	1	800	24	103	105	1,265	42	788
		竹 富 町	126	5,787	1	1	2	22	26	259	0	0	14	22	83	613	8	68
		与那国町	35	824	0	0	1	8	5	275	0	0	32	181	20	106	1	15
宮 古		28.6%	16.8%	1.7%	0.1%	6.5%	0.4%	2.7%	2.4%	0.0%	0.0%	5.9%	10.1%	16.2%	17.3%	6.8%	3.7%	
		611	12,113	1	4	13	752	8	31,388	0	0	7	54	179	1,643	66	891	
本 島	中南部	25.9%	22.6%	76.3%	42.8%	53.2%	43.8%	45.1%	57.0%	19.0%	0.5%	14.3%	16.9%	33.8%	35.2%	39.8%	36.5%	
		554	16,297	45	2,919	107	84,826	132	744,350	4	2,160	17	91	373	3,346	385	8,742	
	北 部	14.2%	18.4%	10.2%	54.0%	33.3%	55.2%	34.5%	37.8%	76.2%	99.4%	21.0%	16.0%	31.2%	26.5%	48.1%	56.1%	
		303	13,267	6	3,679	67	107,021	101	493,506	16	461,499	25	86	344	2,520	466	13,415	

資料：八重山家畜保健衛生所

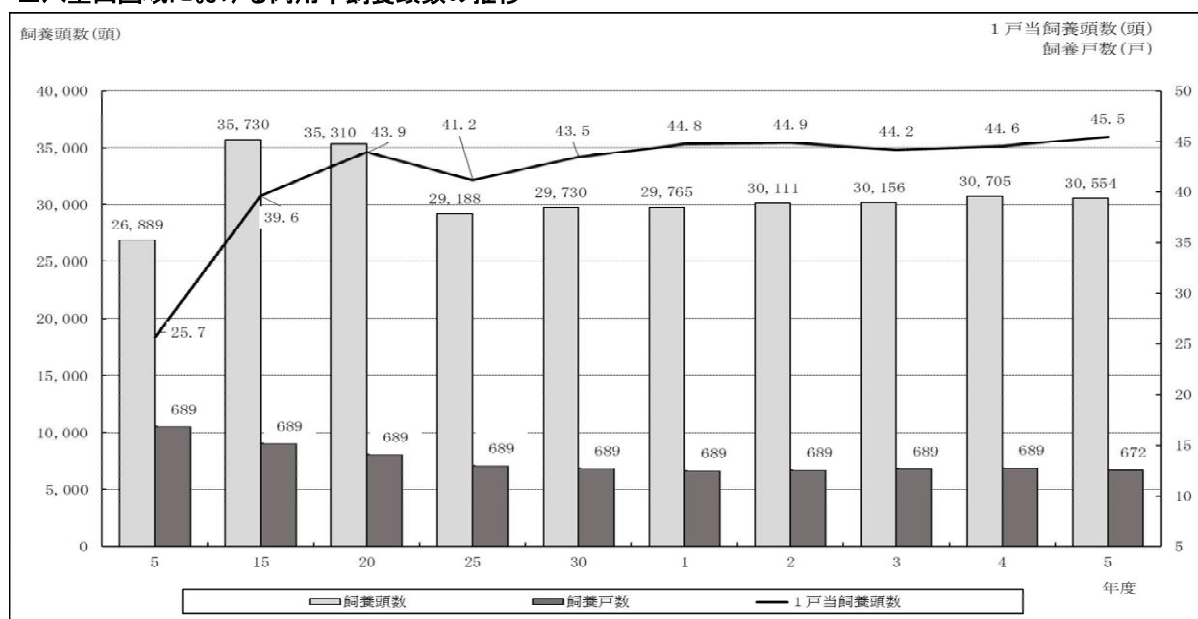
■八重山圏域における主要家畜の飼養頭羽数の推移

単位：戸、頭、羽

項目 年度	肉用牛		乳用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー		馬		山羊		みつばち	
	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養羽数	飼養戸数	飼養羽数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養群数
平成10年度	961	36,140	4	376	18	6,395	45	59,128	-	-	74	391	162	1,177	-	-
平成20年度	804	35,310	7	218	12	3,532	48	55,089	1	800	54	353	118	822	4	35
平成30年度	684	29,730	7	230	16	5,197	43	41,645	3	2,215	52	287	220	1,920	32	371
令和3年度	682	30,156	5	185	16	1,064	61	30,236	2	900	52	349	206	1,966	57	835
令和4年度	689	30,705	7	195	15	1,195	44	30,249	1	800	50	307	213	2,017	48	660
令和5年度	672	30,554	7	211	14	1,157	52	37,124	1	800	70	306	208	1,984	51	871

資料：八重山家畜保健衛生所

■八重山圏域における肉用牛飼養頭数の推移



資料：八重山家畜保健衛生所

■肉用牛飼養規模別農家数（令和5年末）

区分 市町名	1頭		2～9頭		10～19頭		20～29頭		30～39頭	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数
石垣市	2	2	95	550	118	1,761	91	2,203	50	1,752
竹富町	0	0	10	53	21	304	27	667	20	680
与那国町	2	2	15	80	6	86	5	130	3	94
合計	4	4	120	683	145	2,151	123	3,000	73	2,526

区分 市町名	40～49頭		50～99頭		100頭以上		計	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数
石垣市	26	1,154	82	5,632	47	10,848	511	23,902
竹富町	10	449	27	1,896	11	1,738	126	5,787
与那国町	2	90	1	84	1	258	35	824
合計	38	1,693	110	7,612	59	12,844	672	30,513

資料：八重山家畜保健衛生所（肥育用乳用種以外）

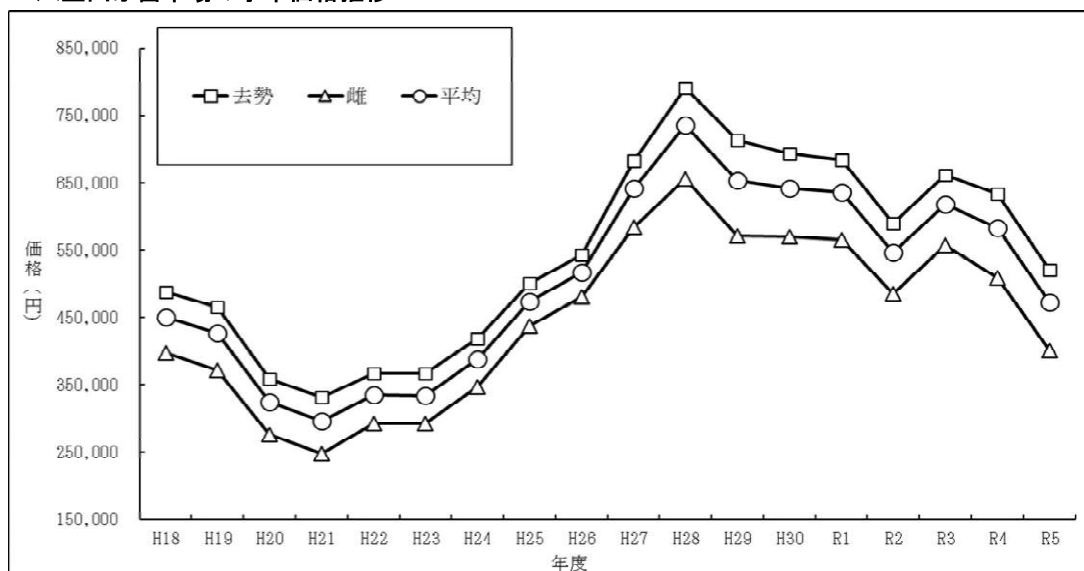
■子牛のセリ市場実績（八重山、黒島合計）

項目 年	開場 回数	上場 頭数	成立頭数		売上金額 (千円)	1頭当 平均体重 (kg)	1頭当 平均価格 (千円)	生体1kg 当単価 (円)
			去勢	雌				
平成26年	18	8,750	5,082	3,668	4,525,622	255	517	2,028
平成27年	18	8,862	5,100	3,762	5,410,058	260	610	2,452
平成28年	18	8,848	5,208	3,640	6,509,982	264	736	2,794
平成29年	18	8,990	5,261	3,729	5,866,229	267	653	2,444
平成30年	18	8,848	5,167	3,681	5,677,524	269	642	2,381
令和元年	18	9,089	5,262	3,748	5,718,732	269	635	2,355
令和2年	18	9,216	5,285	3,801	4,954,378	274	545	1,985
令和3年	18	9,430	5,384	3,687	5,607,232	278	618	2,227
令和4年	18	9,249	5,444	3,705	5,294,526	277	579	2,089
令和5年	18	9,291	5,433	3,741	4,329,934	279	472	1,690

※年度集計

資料：八重山家畜保健衛生所

■八重山家畜市場の子牛価格推移



資料：八重山家畜保健衛生所

※ 平成21年度までは子牛生産拡大奨励事業
平成23年以前は年次、24年以降は年度値
平成30年12月事業終了

4 農業・畜産生産振興事業

(1) 経営構造対策（特定地域経営支援対策事業）

単位：千円

実施年度	市町村（地区名）	事業主体	事業内容	受益地区	総事業費
R3	石垣市	沖縄県農業協同組合	トラクター等一式	石垣南第二地区（宮良第一地域）	14,619
		沖縄県農業協同組合	トラクター等一式	石垣南第二地区（大浜地域）	13,596
		沖縄県農業協同組合	トラクター等一式	石垣南第二地区（白保地域）	15,961
R4	石垣市	沖縄県農業協同組合	野菜温室7,560㎡	石垣南第三地区	90,420
		沖縄県農業協同組合	さとうきび収穫機等一式	石垣南第三地区（白保第3-1地域）	53,570

(2) 振興対策

ア. 沖縄県農業生産・経営対策事業

実施年度	市町村（地区名）	事業主体	事業内容	対象作物	総事業費
R3	石垣市	JAおきなわ八重山地区営農振興センター	実証展示ほ・現地検討会の実施	オクラ	879
R3	竹富町	竹富町	実証、試験の実施	かぼちゃ	740
				ばれいしょ	179

イ. 産地パワーアップ事業

実施年度	市町村（地区名）	事業主体	事業内容	対象作物	総事業費
R4	与那国町	農業生産法人与那国薬草園株式会社	防風ネット等資材導入	ウコン	3,099

ウ. いっぺーまーさんパインアップル強化事業

実施年度	市町村（地区名）	事業主体	事業内容	対象作物	総事業費
R3	石垣市	石垣市（委託）	種苗増殖・配布	パインアップル	890
R3	竹富町	竹富町（委託）	種苗増殖・配布	パインアップル	750

エ. 生食用パインアップル普及促進事業

実施年度	市町村（地区名）	事業主体	事業内容	対象作物	総事業費
R4	石垣市	石垣市（委託）	種苗増殖・配布	パインアップル	625
R4	竹富町	竹富町（委託）	種苗増殖・配布	パインアップル	428
R5	石垣市	石垣市（委託）	種苗増殖・配布	パインアップル	786
R5	竹富町	竹富町（委託）	種苗増殖・配布	パインアップル	371

(3) 糖業対策（沖縄県さとうきび安定生産確立対策事業）

実施年度	市町村（地区名）	事業主体	事業内容	受益地区	総事業費
29	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	石垣地区	59,648
	竹富町	沖縄県農業協同組合	小型ハーベスター、収納袋	波照間地区	59,285
			小型ハーベスター、収納袋	小浜地区	39,780
30	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	大川地区	59,467
		沖縄県農業協同組合	大型株出管理機（4台）	宮良・白保・川平・平久保地区	12,518
	竹富町	沖縄県農業協同組合	中型ハーベスター、収納袋	西表大富・古見地区	59,467
R1	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	登野城(1)地区	60,283
			中型ハーベスター、収納袋	平得地区	60,283
			中型ハーベスター、収納袋	伊野田(2)地区	60,283
			トラクター、リバースブルブラウ、ロータリ、ブームスプレー	石垣地区	19,241
R3	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	白保(2-2)地区	55,818
	竹富町	沖縄県農業協同組合	全茎式プランター、ブームスプレイヤー	西表島大原	7,900
	与那国町	沖縄県農業協同組合	小型ハーベスター、収納袋	嘉田地区	41,949
R4	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	白保(2-1)地区	56,687
	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	新川(2)地区	57,241
	石垣市	沖縄県農業協同組合	株出管理機2台	平得・新川地区	7,265
R5	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	中型ハーベスター、収納袋	名蔵(1-1)地区	58,443
R6	石垣市	（一財）石垣市農業開発組合	ビレットプランター、苗運搬車	宮良地区	20,016
	竹富町	沖縄県農業協同組合	中型ハーベスター、収納袋	波照間地区	69,300

(4) 八重山地域畜産基地建設実施状況

	区 域 名	工 事 期 間 所 在 地	主 要 事 業	事業費 (百万円)	類型別経営体数	家畜飼養頭数(目標)
1	公団営 石垣第一	昭和51～昭和54 石垣市	草地造成 291 ha 畜舎 33 棟 農機具導入 175 台 家畜導入 492 頭	3,270	肉用牛公共牧場 1 肉用牛牧場 10 肉用牛牧場・養豚場 2 養豚場 1 計 14	肉用牛 3,024 頭 豚 1,676 頭
2	公団営 石垣第二	昭和55～昭和58 石垣市	草地造成 290 ha 畜舎 52 棟 農機具導入 320 台 家畜導入 610 頭	7,425	肉用牛牧場 12 肥育センター 1 肉用牛繁殖・養豚場 2 養豚場 4 養鶏場 2 酪農牧場 1 食肉センター 1 計 23	肉用牛 3,296 頭 乳用牛 318 頭 豚 6,249 頭 採卵鶏 47,828 羽
3	公団営 八重山第一	昭和59～昭和62 石垣市・竹富町	草地造成 250 ha 畜舎 19 棟 農機具導入 182 台 家畜導入 210 頭	4,539	肉用牛牧場 12 養豚場 5 養鶏場 1 食肉センター 1 計 19	肉用牛 2,031 頭 豚 1,874 頭 採卵鶏 20,210 羽
4	公団営 与那国	昭和61～平成3 与那国町	草地造成 193 ha 畜舎 28 棟 農機具導入 209 台 家畜導入 18 頭	3,746	肉用牛牧場 33 養豚場 1 家畜市場 1 計 35	肉用牛 2,453 頭 豚 419 頭 馬 33 頭
5	公団営 八重山第二	昭和63～平成4 石垣市・竹富町	草地造成 238 ha 畜舎 4 棟 農機具導入 118 台	3,190	肉用牛牧場 23 養豚 1 家畜市場 2 計 26	肉用牛 2,945 頭 豚 690 頭
6	公社営 竹富町第一 (黒島)	平成5～平成9 竹富町 (黒島)	草地造成 111 ha 畜舎 17 棟 農機具導入 41 台	1,392	肉用牛牧場 18 計 18	肉用牛 617 頭
7	公社営 ばいぬしま (竹富町・西表島 小浜島・波照間島)	平成10～12年 竹富町 (竹富町・西表島 小浜島・波照間島)	草地造成 54 ha 畜舎 19 棟 農機具導入 85 台	1,456	肉用牛牧場 21 家畜市場 1 計 22	肉用牛 1,571 頭
8	公社営 竹富町第二 (黒島)	平成10～13年 竹富町 (黒島)	草地造成 118 ha 畜舎 19 棟 農機具導入 51 台	1,550	肉用牛牧場 22 計 22	肉用牛 2,474 頭
9	公社営 ばいぬしま 第二 (黒島・西表島 小浜島・波照間島)	平成15～18年 竹富町 (黒島・西表島 小浜島・波照間島)	草地造成 92 ha 畜舎 12 棟 農機具導入 79 台	1,750	肉用牛牧場 27 家畜市場 1 計 28	肉用牛 2,450 頭
10	公社営 ばいぬしま 第三 (黒島・西表島 小浜島・波照間島)	平成19～21年 竹富町 (黒島・西表島 小浜島・波照間島)	草地造成 80.2 ha 畜舎 12 棟	1,017	肉用牛牧場 21 計 21	肉用牛 1,948 頭
11	公社営 やいま地区	平成25～28年 石垣市	草地造成 46.7 ha 草地整備 16.8 ha 畜舎 2 棟 農機具導入 12 台	630	肉用牛牧場 12 肥育センター 1 計 13	肉用牛 1,626 頭
12	公社営 竹富 月桃(サミン)地区 (黒島)	平成29～令和3年 竹富町 (黒島)	草地造成 20.02 ha 草地整備 10.81 ha 畜舎 5 棟 農機具導入 14 台	892,076	肉用牛牧場 11 計 11	肉用牛 530 頭
13	公社営 竹富 美ら島地区 (西表島・小浜島)	平成30～令和3年 竹富町 (西表島・小浜島)	草地造成 12.35 ha 草地整備 7.82 ha 畜舎 4 棟 農機具導入 14 台	588,025	肉用牛牧場 12 計 12	肉用牛 425 頭
	計	昭和51～令和3	草地造成 1,796 ha 草地整備 35.43 ha 畜舎 226 台 農機具導入 1,300 台 家畜導入 1330 頭	1,510,066	肉用牛牧場 234 肉用牛牧場・養豚場 4 養豚 12 その他 14 計 264	肉用牛 25,390 頭 乳用牛 318 頭 豚 10,908 頭 鶏 68,038 羽 馬 33 頭

資料：八重山家畜保健衛生所

注1：6以降は畜産基盤再編総合整備事業、10から畜産担い手育成総合整備事業（旧畜産基盤再編総合整備事業）